

# スポーツ推進本部 令和8年度予算案(概要)

## I 事業体系と予算額

(単位：千円)

事業名	令和8年度 予算案	令和7年度 予算額	増(△)減
スポーツ推進本部 計	24,011,000	46,799,000	△ 22,788,000
管理費	3,980,947	5,354,467	△ 1,373,520
スポーツ総合推進費	10,631,180	28,711,037	△ 18,079,857
スポーツ総合推進管理事務	339,779	411,577	△ 71,798
スポーツの振興	6,017,569	3,581,888	2,435,681
生涯スポーツの振興・地域スポーツの振興 (Ⅱ-1参照)	2,885,742	1,461,472	1,424,270
区市町村におけるスポーツ振興施策への支援 (Ⅱ-2参照)	951,165	748,000	203,165
スポーツムーブメントの創出 (Ⅱ-3参照)	345,984	211,914	134,070
競技スポーツの振興 (Ⅱ-4参照)	1,171,168	1,007,151	164,017
スポーツを通じた被災地交流事業 (Ⅱ-5参照)	46,116	41,340	4,776
大会のレガシーを継承する取組 (Ⅱ-6参照)	218,382	112,011	106,371
全国健康福祉祭(ねんりんピック)東京大会開催準備 (Ⅱ-7参照)	399,012	0	399,012
パラスポーツの振興 (Ⅱ-8参照)	2,158,148	1,859,080	299,068
開拓整備事業	767,334	729,935	37,399
人材育成事業	71,930	67,107	4,823
理解促進事業	708,970	581,785	127,185
競技力向上事業	462,762	330,451	132,311
東京都障害者スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会	147,152	149,802	△ 2,650
国際スポーツ大会等の開催 (Ⅱ-9参照)	2,115,684	22,858,492	△ 20,742,808
世界陸上・デフリンピック開催支援	0	16,300,041	△ 16,300,041
国際大会を契機としたスポーツ気運醸成等	94,570	2,763,566	△ 2,668,996
ユニバーサルコミュニケーションの促進	0	1,261,201	△ 1,261,201
国際大会誘致・開催支援	724,345	291,115	433,230
GRAND CYCLE TOKYOの推進	771,134	1,806,498	△ 1,035,364
東京マラソン等の開催	525,635	436,071	89,564
スポーツ施設費	9,398,873	12,733,496	△ 3,334,623
スポーツ施設管理事務	124,493	124,068	425
スポーツ施設等の運営 (Ⅱ-10参照)	5,247,960	5,843,178	△ 595,218
スポーツ施設等の企画調整	403,178	833,015	△ 429,837
スポーツ施設等の運営	4,844,782	5,010,163	△ 165,381
スポーツ施設等の整備 (Ⅱ-11参照)	4,026,420	6,766,250	△ 2,739,830

## Ⅱ 主要事業

### 1 生涯スポーツの振興・地域スポーツの振興 28億 8,574万円

- 東京2025世界陸上・東京2025デフリンピックの1周年事業として、両大会のレガシーでもあるKK線を活用し、親子や女性など誰もが参加しやすいランイベントを開催
- 東京2020大会5周年を契機として、競技団体等に対して競技用具等の費用を補助することで、物価高騰下でのジュニア世代のスポーツ参加に係る保護者負担の軽減を図るなど、子供のスポーツの裾野拡大を後押し

### 2 区市町村におけるスポーツ振興施策への支援 9億 5,117万円

- 区市町村施設におけるスポーツ空間の拡充や機能強化に資する取組を後押しするほか、ねんりんピック大会使用施設の整備促進に向けた重点的な支援を実施
- 区市町村によるスポーツ振興やパラスポーツ実施に資する事業に加え、ねんりんピック開催に向けた気運醸成等に関する支援を重点化

### 3 スポーツムーブメントの創出 3億 4,598万円

- スポーツイベントの広報を統一的・広域的に実施し、都民のスポーツ情報に触れる機会を創出

### 4 競技スポーツの振興 11億 7,117万円

- スポーツに取り組む全ての女性を対象としたコンディショニング情報の特設サイトを開設するほか、若年層や指導者向けに学習動画を制作し、SNS等により女性の心身の健康に関する情報を効果的に発信
- スポーツ関係団体が集中して競技力向上や競技普及に取り組める環境を構築するため、新たに、団体の事務負担軽減や組織基盤強化に資するバックオフィス支援を実施

### 5 スポーツを通じた被災地交流事業 4,612万円

- 被災地と東京の子供たちとのスポーツ交流事業を実施

### 6 東京2020大会のレガシーを継承する取組 2億 1,838万円

- 東京2020大会5周年の機を捉え、大会がもたらしたスポーツ気運の高まりや、ボランティア文化等のレガシーを今後につなげていくため、記念イベントを実施するほか、プロモーションを一体的に展開

### 7 全国健康福祉祭(ねんりんピック)東京大会開催準備 3億 9,901万円

- 令和10年度に開催されるねんりんピック東京大会に向け、準備組織を立ち上げるとともに、大会の気運醸成・認知度向上に向けた情報発信などの取組により、大会を契機とした健康長寿社会の実現に寄与

### 8 パラスポーツの振興 21億 5,815万円

- 障害者が身近な地域でスポーツができる環境の整備、パラスポーツを支える人材の裾野拡大と質の向上、観戦機会の提供等を通じたパラスポーツの理解促進・普及啓発、国際大会で活躍するパラアスリートの継続的な輩出に向けた競技力向上事業等、パラスポーツを東京2020大会、デフリンピックのレガシーとして発展させるため、様々な事業を実施

### 9 国際スポーツ大会等の開催 21億 1,568万円

- 東京2020大会、世界陸上・デフリンピックのレガシーを発展させ、更なる都市のプレゼンス向上につなげていくため、東京における多種多様な国際スポーツ大会の誘致・開催を支援
- 愛知・名古屋2026アジア競技大会の一部競技を都内会場で開催することに合わせて、東京の魅力発信やスポーツに関する都民の関心喚起につながる取組を展開
- 東京マラソン第20回記念大会の開催に合わせて、スポーツ都市としてのイメージアップや東京の魅力発信に資する取組を展開
- 臨海部において「レインボーライド」を開催するとともに、多摩地域で開催する「THE ROAD RACE TOKYO」に向けて開催準備等を実施

### 10 スポーツ施設等の運営 52億 4,796万円

- 都立スポーツ施設の指定管理料等
- 都立スポーツ施設の幅広い活用に向けて、各施設の魅力発信や利用促進に向けたロケーションサービス等の取組を展開

### 11 スポーツ施設等の整備 40億 2,642万円

- 東京アクアティクスセンター及びカヌー・スラロームセンターにおいて舗装型太陽光発電設備を設置
- 都立スポーツ施設における暑さ対策として、屋外施設の日よけ屋根等の整備を推進